



## 6月の予定



日	月	火	水	木	金	土
<b>避難訓練</b> 24日(金)は保育園の 消防署立ち会い避難訓練となります。 参加希望の方は9:45迄に来てください。(時間厳守) 当日は緊急車両も来る予定です。 ☆緊急車両や消防士さんと記念撮影ができるかも...			1 園庭開放 室内開放  サークル 芋苗植え	2 園庭開放 室内開放  サークル <b>【ねずみ】</b>	3 園庭開放 室内開放  サークル <b>【うさぎ】</b>	4 <b>ベビー</b> <b>マッサージ</b> 家族支援の日 子育て相談
5 	6 園庭開放 室内開放 <b>青少年との ふれあい体験</b>	7 <b>わいわい</b> 園庭開放 室内開放	8 園庭開放 室内開放  サークル <b>【ぞう】</b>	9 園庭開放 室内開放  サークル <b>【わんわん】</b>	10 園庭開放 室内開放	11 保育園 保育参加 
12 	13 <b>ひよこちゃん</b> 園庭開放 室内開放	14 園庭開放 室内開放  サークル <b>【くま】</b>	15 <b>ちょきちよき</b> 園庭開放 室内開放	16 園庭開放 室内開放  サークル <b>【ねずみ】</b>	17 園庭開放 室内開放  サークル <b>【うさぎ】</b>	18 家族支援の日 子育て相談
19 	20 <b>べったんこ</b> 園庭開放 室内開放	21 <b>身体測定</b> 園庭開放 室内開放	22 園庭開放 室内開放  サークル <b>【ぞう】</b>	23 園庭開放 室内開放  サークル <b>【わんわん】</b>	24 <b>避難訓練</b> 園庭開放 室内開放	25 家族支援の日 子育て相談
26 	27 <b>お誕生会</b> 園庭開放 室内開放	28 園庭開放 室内開放  サークル <b>【くま】</b>	29 <b>ミニ運動会</b> 園庭開放 室内開放	30 園庭開放 室内開放  サークル <b>【ねずみ】</b>	<b>ちょきちよき かえるのおもちゃを 制作します。</b> 支援センターにも用意はしてあり ますが、クレヨン・はさみ・のり等 持参して頂けると助かります。	



☆支援センターの室内(ぐらの部屋)を11:30~食事用に開放しますので、ご利用下さい。  
(給食体験日・離乳食体験日を除きます。)  
ゴミの持ち帰りに御協力下さい。

## babyマッサージ

マッサージの後は皆で育児の情報  
交換をしながら楽しくおしゃべりを  
しましょう。ママだけでなくパパ・  
ご夫婦での参加OKです。  
今月はお腹・顔・足になります。  
月日 6月4日(土)  
時間 9:30~11:30  
場所 寺谷保育園 支援センター  
受付 5月30日(月)~  
持ち物 バスタオル・飲み物  
参加費 1組100円(オイル代)  
定員 6組

## ミニ運動会



お  
し  
ら  
せ

日時 6月29日(水) 10:00~11:30  
場所 箕田公民館 体育室  
内容 年齢に関係なくみんなで楽しめる種目・体操  
定員 50組(先着順)  
受付 6月2日(金)~ 受付時間 9:30~14:30  
☆電話・土曜日・日曜日は受け付けていません。



## プール遊びがはじまります

20日(月)よりプール遊びに参加できます。参加希望の方はぎょう虫  
検査を行い、検査結果の用紙を持参して下さい。(結果の用紙は返却できません。)  
参加希望の方は**11:00**までに受付を済ませてください。  
お子さんのみの入水はお断りしています。  
☆天候、気温、水温によっては入れない場合もあります。  
詳細はプールのお約束を読んでください。(支援センターにあります。)

## 虫歯の成り立ち

虫歯は①歯の質②細菌③砂糖の3つの要因が重なり合って時間の経過とともに進行します。

②の細菌(ミュータンス)は、赤ちゃんの時には口の中に無く虫歯のある人とスプーンを共用することにより、菌が入るといわれているので、気をつけましょう。



## 楽しく虫歯予防

6月4日から10日までは葉の衛生週間。楽しく歯磨きできるグッズを用意してみてもいいでしょうか？小さな手鏡で自分の歯を見ながら磨いたり、歯磨きタイムを砂時計で計ったり…。食べたらず磨く習慣をつけ、丈夫できれいは歯を守っていききたいですね。



## 夏風邪って、 どんな風邪？

夏の暑さと湿気を好むウイルスが引き起こす風邪の総称です。子どもがかかりやすい疾患に①プール熱(咽頭結膜熱)②ヘルパンギーナ③手足口病等が挙げられます。急な発熱やのどの痛み、食欲不振などの症状が現れ、1ヶ月ほど便にウイルスが混ざることもあります。



## つめのチェックを忘れずに！！

つめが伸びていると、遊んでいる時に引っ掛けたり、割れたり、お友だちをひっかいて傷つけてしまったり……と危険です。つめの間に汚れがたまりやすく、衛生的にもよくありません。つめは1日に0.1mm程度伸びているので、週に1回週末にはつめをチェックして伸びていたら切るようにしましょう。



## 水いぼってなあに？

伝染性軟属腫ウイルスにより1～3mm大の細かいいぼが数個から数十個できます。数ヶ月から数年程度で自然に治りますが、人にもうつります。かきこわしたり化のうして汁が出ているとプールに入れないので、夏を迎える前に治療の相談をしておくといでしょう。



## こまめな皮膚のケア

虫刺されなどで傷となった部分に、黄色ブドウ球菌などが付いて化のうすると「とびひ」になります。いつまでも治らない傷は要注意！。とびひは悪化すると塗り薬だけでは治らず、内服薬が必要となります。小さい傷の段階で軟こうを塗り、皮膚をきれいに保つことが大切です。

## 食中毒に気をつけよう

気温や湿度が高くなってくる初夏。食品の保存温度を10℃以下に保つ、75～85℃以上で1分間以上加熱といった事はよく知られていますが、生肉に使ったはしをそのまま他で使ってしまうことが多いようです。細菌を生で食べる物に付けないように注意しましょう。



## 梅雨時の衣服選び

ジメジメして暑いと思えば「梅雨寒」もあり。梅雨の時期は体調を崩しがち…まずは気候に合わせた衣服を着て快適に過ごしましょう。下着に綿素材の半袖か、袖なしを着てその上に着る服で半袖・長袖の調節をします。気温18～20℃が切り替えの目安です。

## アタマジラミに注意

アタマジラミは初夏に集団発生することがあります。主に耳の横の髪の毛の生え際や襟足卵が産み付けられていることが多く、頭皮のかゆみが強くなって皮膚炎を起こすこともあります。卵は頭髮に盛り上がるようにしっかりと産み付けられています。早期に発見して駆除しましょう。

